

## 野菜の作業

今月から春用葉物野菜の本格的育苗が始まります！  
栽培適温を参考とし、保温に注意をしましょう！

旬	種まき	栽培管理のポイント				
上旬	二十日大根 品種：コメット ハウレンソウ 品種：ホライ・トライ	ハウス育苗の栽培 ・育苗培土は市販のものが良い ・コーティング種子を用いる場合は覆土は少なめにすると発芽が揃う ・床温は温床線により18℃を保つ ・不織布により保温を行う ・発芽後は日中20～25℃、夜間は18℃を目安に保温、換気を行う。	葉茎菜類の発芽適温(℃)			
			種類	最低温度	最適温度	最高温度
キャベツ	2～3		20～25	35		
ハクサイ	4		18～22	35		
中旬	ハウス育苗野菜 ↓温床線で保温必要 春レタス キャベツ (中旬～)		フロッキー	2～3	15～25	35
			レタス	3～4	15～20	30
下旬	春ハクサイ (下旬～)	パセリ	3～4	18～22	30	
		セルリー	3～4	15～20	30	
		園芸培土と育苗箱	規格	使用量	主な作物	
		まき付け床	50cm×35cm×7.5cm	2箱	レタス・キャベツ等(4～5月植)	
	ペーパーポット	4.7角×5cm(72穴)	3.6枚	ハクサイ・キャベツ・フロッキー等		
	ポリ育苗鉢	径9cm(3寸) 3号	80鉢	レタス		
		径12cm(4寸) 4号	35鉢	キャベツ・ハクサイ等(4～5月植)		

【上記表の使用量は市販育苗培土20Kg=25鉢の目安】

## 野菜の質問コーナー

【質問】野菜用の肥料を用意したいのですが、どんな肥料が良いですか？

答え：一般的には野菜に必要な「窒素」「りん酸」「加里」がバランス良く含まれたBB(バルクブレンドイング)肥料や化成肥料を用います。

土壌改良資材として、土壌のpH(ペーハー)を矯正する石灰質資材・減化学肥料栽培に向け菜種油粕や鶏糞・堆肥を用意すると良いでしょう！

(JAで扱っている野菜用の主な資材)

肥料名		主な特徴
元肥	BB野菜用552号	早く効く窒素肥料が含まれている。低温期や栽培期間が短い野菜に向く
	BB473号	元肥を主体として使用する。どんな野菜にもオルマイティに使用できる
	BB一有機パー886	有機質(鶏糞燃焼灰等)を含む3要素(窒素・りん酸・加里)保証肥料
	粒状ジャンプ	有機質(カツオ抽出エキス)による肥料。減化学肥料栽培が可能
	鶏糞や菜種油粕	有機質の元肥肥料(肥料効果が高いので用いた場合は化学肥料を減肥する)
追肥	追肥N30号	早く効く追肥用の肥料
土作り	粒状カライムプラス	カキ殻による有機質の石灰肥料(化学肥料の苦土石灰に代えて用いる)
	腐植りん	りん酸の肥料(転作畑に散布すると根の張りが良くなる)
	堆肥	完熟堆肥を用いる(JA信州うえだ：スーパーコン等)

# 花の作業

キクの管理【育苗管理】6～7月に開花する夏秋ギクの仮植・摘心の時期です。

## （仮植）

仮植床は、通気や排水を良くするため、あらかじめ完熟堆肥を十分に施した後、耕うんしておきます。また、ハウス周りは雪どけ水が溜まりやすいので、排水溝を設けておくといいでしょう。仮植の目安は、「挿し芽苗」の根の長さが1～2cmの頃が適期です。間隔は8×10cm程度とします。仮植の後は、たっぷりと灌水を行い、活着まで寒冷紗を被覆して直射日光を遮ってください。

## （摘心）

摘心は、苗が完全に活着してから行います（仮植後、概ね10日程度あと）  
方法は、展開した葉4～5枚を残して先端のやわらかい部分を摘み取ります。活着しないうちに摘心を行うとその後の生育が悪くなり、苗の揃いも良くありませんので注意して下さい。  
ひと通り摘心を行ったら、見落としが無いよう必ず再点検を行って下さい。

# 果樹の作業

## プルーンの剪定について！

### 【剪定の目的】

- ①下枝まで光が良く入る
- ②脚立が入り作業がしやすい
- ③薬剤が良く掛かりやすい
- ④品種の特性を考慮し、樹の勢いを調整する

### 【プルーン剪定の注意点】

目標になる樹の形（右の図参照）は、4本主枝の「開心形」（大きく開いた形）になるようにします。各主枝（骨格枝）に側枝や成り枝を配置します。この時の注意点は、主枝の背面から出た側枝は強くなりすぎますので、下（腹）側から出た新しい枝を側枝として養成します。成り枝は枝ズレを起さないように、枝と枝の間隔は10cm程度空けて剪定をして下さい。

### 【プルーン剪定の時期】

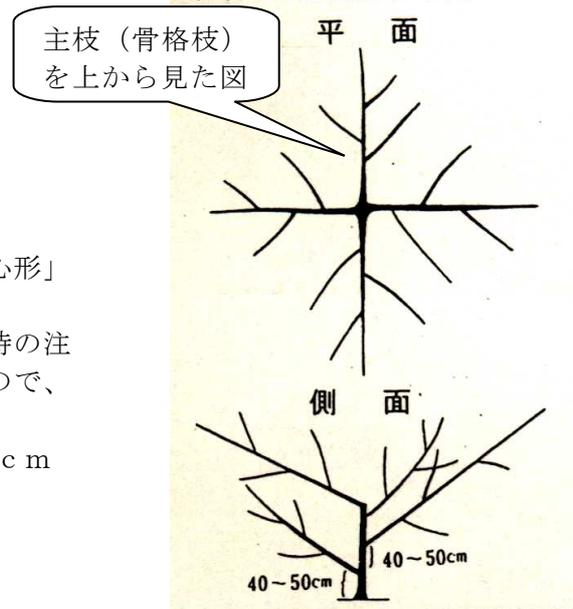
プルーン剪定の適期は、寒くて新芽が動き出す前の2月です。

### 【プルーン品種別の剪定留意点】

主な品種	樹の形	剪定の留意点
スタンレイ シュガー ベイラー	開張性	結実が始まると樹の勢いが落ち着くタイプ 下を向く枝（下垂枝）が多くなったら「切り返し剪定」を行う 主枝（骨格枝）の先端は強めに維持していくことが大切
トレジディ プレジデント	中間	樹の勢いはやや強めのタイプ 間引き剪定と誘引を主体に行い、樹の勢いが落ち着いてきたら「切り返し剪定」も組み合わせる
サンプルーン グランドプライズ	直立性	樹の勢いが強い立ち易い 若木のうちは間引き剪定と誘引を主体とし、強い剪定は避ける

## プルーンの整枝剪定

プルーンの基本樹形（4本主枝の開心形）



## 質問コーナー

**【質問】直売センターで米を販売したいのですが、どんな手続きが必要ですか？**

答え：長野農政事務所（旧食糧事務所）へ届け出が必要です。また販売ができる米は、「計画外流通米」（注\*）です。品種名や産地（丸子町産）等を表記したい場合は検査を受ける必要もあります。

注\* J Aに出荷しない分の米

現在、米の流通は大きく分けて2通り（計画流通・計画外流通）あります。直売センターで販売ができるのは計画外流通の米です。

**【例：Aさんが20aの水田で1,200Kgの米を収穫した場合】**

Aさんの米	利用方法	流通形態	販売について
飯米 300Kg	家で食べる	—	—
JAへ出荷 600Kg	販売する	I：計画流通	JAを通じて米小売業により消費者へ販売される（一部は政府米として備蓄される）
直売センターへ出荷300Kg	販売する	<u>II：計画外流通</u>	直売センターで消費者に直接販売が可能 但し農政事務所へ届出が必要
合計 1,200Kg		—	

この「計画外流通」の分について、農政事務所へ①年産、②種別（うるち・もちの別）③数量、④販売先（例えば消費者）、⑤販売予定（例えば平成16年11月～平成17年10月）等を届け出れば販売ができます！届出は直売センターが一括して取りまとめて行うことができますので、米の販売を希望する方は上記①～⑤の事項を整理して事務局までご連絡をお願いします。

※）品種名や産地を表記したい場合は、販売予定の「計画外流通米」を通常のJ A出荷（計画流通）と同じように、玄米を30Kg袋に入れJ Aにて米の出荷検査を受ければ表記が可能です。（詳しくは直売センター事務局へお問い合わせください）

**【以上、技術事項についての作成協力】**

上小農業改良普及センター（担当：白石主任 電話 25-7157）